



 **岡本硝子株式会社**

ガラス部材のご紹介

*LIGHT UP  
THE FUTURE*



— 匠の技を技術で継承、溢れる光で未来を照らす —

岡本硝子は、“特殊ガラスメーカー”として、創業以来90年を超える歴史の中で生業としてのガラスにこだわって参りました。ガラスの組成は、地殻とほぼ同じであることから、“地球から生まれ、地球に戻る”究極のエコ素材です。岡本硝子は、この究極のエコ素材であるガラスの可能性を追い求め、お客様が感動する商品・サービスを提供し続けます。



## 企業理念

特殊ガラスと薄膜で「光の時代」をリードし、  
お客様が感動する商品・サービスを提供し続けます。

## 経営理念

常に地球と時代をみつめるダイナミックな経営を行い、  
社員一人ひとりの人生の充実と会社の発展を目指します。

## 行動規範

始まりは、いつも私から。それ、私がやります。

*Yes, I Can.*

## 岡本硝子 2つのコア技術

### ガラス 精密成型 技術

溶融したガラスを金型でプレスするダイレクトプレス技術

- プレス成型時の金型とガラスの温度を緻密にコントロール
- 成型時のガラスの収縮・変形を考慮した、金型材質選定、金型構造設計

### 薄膜蒸着 技術

真空蒸着技術による光学・加飾薄膜技術

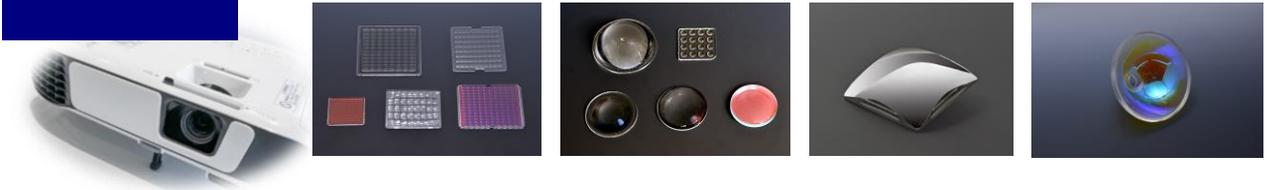
- 平面のみならず、立体形状の基板表面への均一成膜
- 仕様に応じた、光学設計、膜材料の選定

# 事業内容

様々な分野で活躍する岡本硝子のガラス・薄膜製品

## 光学事業

プロジェクター用反射鏡、フライアイレンズ、ミラーなどの光学部品の製造及び販売



## 照明事業

自動車用ヘッドレンズ・フォグレンズ、一般用照明・特殊照明用ガラスなどの製造及び販売



## 機能性ガラス 薄膜事業

特殊機能を持つガラス、電子部品用ガラスフリット、ガラス偏光子、薄膜製品などの製造及び販売



## その他事業

デンタルミラー等の医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、建材用ガラスなどの製造及び販売



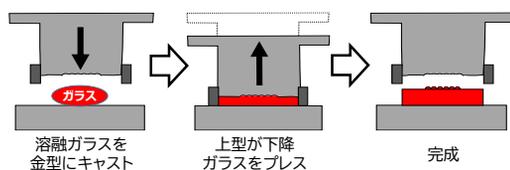
# ガラス成型技術



岡本硝子のガラスプレス成型は、ダイレクトプレスと言い、連続成型機にて溶けたガラスを連続的にプレス成型することが可能なため、材料の再加工も必要なく、安価な大量生産が可能です。研磨加工では作ることが難しい深型の形状製品・大型製品にも適しています。

岡本硝子では、国内最大の大型ガラスプレス設備を保有。小物製品はもとより大物製品も得意とする数少ないガラスプレス会社です。プレスガラスで様々な形状を実現します！

〈ダイレクトプレス イメージ〉



## 対応サイズ

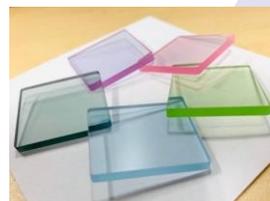
最大外径	丸型/角型	Φ550mm/□460mm
最大重量		約11kg
標準厚み		10mm
最大深さ		約200mm

## 1. 選べる豊富な硝材

50種類以上の特性の違う硝材を保有しています。低膨張ガラス、高透過率ガラス、高強度ガラス、色ガラスなど、使用環境・デザイン・用途に合わせたガラス材料をご提案いたします。

## 2. ご要望の形状を実現

溶融したガラスを金型に流し込みプレス成型します。丸、多角形状、ドーム型、箱型、立体の成型が可能です。



## 3. 立体的な表面模様を加工レスで

金型に凹凸をつけることで、シボ・梨地などのテクスチャーや、彫刻、ロゴ等の表面模様が追加加工をせずに表現できます。

## 4. 様々なボリュームに対応

十分なキャパシティを保有。数量が多い大型案件はお任せください。小ロット生産も大歓迎です。

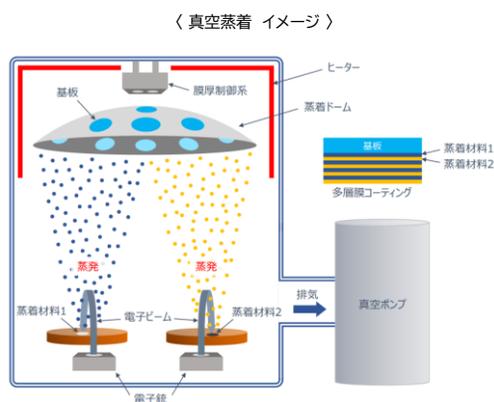


# 薄膜蒸着技術



蒸着技術は、高真空中で蒸着材料を加熱し、蒸発した材料が基板に付着することにより、薄膜が形成される技術です。光学製品や加飾用途に使われています。

岡本硝子では、加飾蒸着、ARコート、ダイクロイックフィルター・ミラー、バンドパスフィルター、金属ミラー、色温度変換フィルター、ハーフミラー、NDフィルタ、透明導電膜など、加飾・光学分野の製品を多く手掛けています。



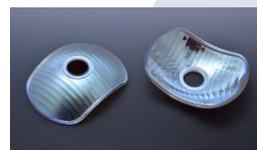
## 1. 形状物への成膜

自社設計の優勢回転治具により、お椀型、曲面、深型、筒型形状への均一な成膜が得意です。



## 2. 様々なボリュームに対応

φ650~1550mmの様々なサイズの装置を保有(グループ全体で41台)。小ロットから大ロットまで幅広いボリュームニーズに対応します。



## 3. 経時変化に強い

プラズマ、イオンアシストにより、経時変化に強く高温の使用環境にも耐える成膜が可能です。

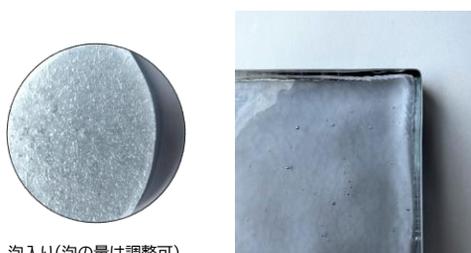


# 製作例 - ガラスブロック・ガラスプレート

ガラスプレス成型で製作したガラスブロックやガラスパーツです。  
金型に形状を彫り、それを忠実にガラスに転写させることで、表面にデザイン性を持たせることができます。  
また、金型で製作しますので、同じ品質のものを数多くつくれるメリットがあります。  
全て、カスタマイズで承ります。

## ガラスブロック

ガラスの透明感を活かし、水面のような揺らぎのニュアンスを表現したガラスブロックです。



泡入り(泡の量は調整可)

ご希望のカラーで製作できます。

## ガラスプレート

模様を彫り込んだ金型を使い、プレスして製作したガラスプレートです。様々な表面デザインが可能です。



ご希望のカラーで製作できます。

### 円形ガラスブロック

フランジ付きのガラスブロック(窓)です。金沢海みらい図書館の採光窓として6000枚採用頂いた実績があります。



ご希望のカラーで製作できます。

### 彫刻入りガラスパーツ

模様を彫り込んだ金型を使い、プレスして製作したガラスパーツです。様々な表面デザインが可能です。



ご希望のカラーで製作できます。

### 彫刻入りガラススタイル

模様を彫り込んだ金型を使い、プレスして製作したガラススタイルです。蒸着や塗装・印刷等の加飾加工も可能です。



ご希望のカラーで製作できます。

全て、カスタマイズで承ります。

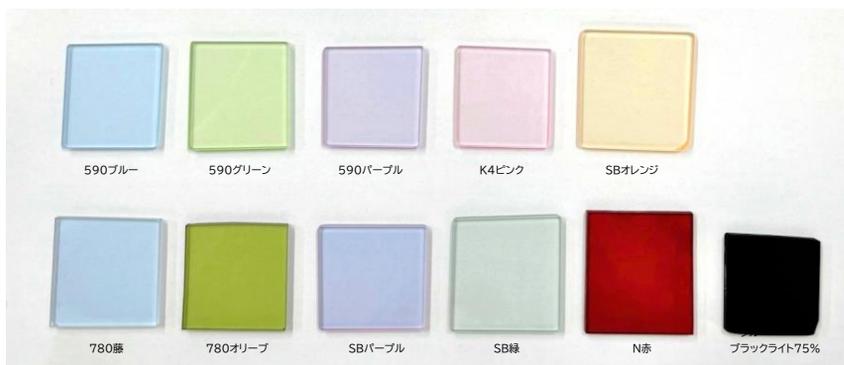
# 製作例 - ガラス水洗ボウル

ガラスのクリアな質感を活かしたガラス製の水洗ボウルです。全て、カスタマイズで承ります。



## 色ガラスのバリエーション(一例)

岡本硝子では様々な種類の色ガラスを保有しています。ガラスブロック・プレート・水洗ボウルは、ご希望の色で製作が可能です。下の写真の色以外もございますので、お問い合わせください。



# 製作例 - 加飾蒸着製品

真空蒸着を応用した、見る角度、背景により色が変わる加飾コーティングです。  
ご希望の色を設計しコーティングします。全て、カスタマイズで承ります。



装飾ガラスボトル



装飾ガラスボトル



キャンドルグラス



小物入れ



グラス

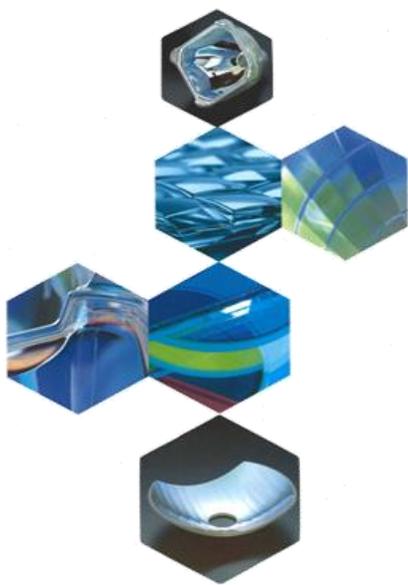


# 会社概要



## LIGHT UP THE FUTURE

社名	岡本硝子株式会社
設立	1928年(昭和3年)
本社所在地	〒277-0872 千葉県柏市十余二380番地
薄膜事業所	〒277-0861 千葉県柏市高田1309
大阪支社	〒564-0043 大阪府吹田市南吹田3丁目12番28号
TEL / FAX	04-7137-3111 / 04-7137-3112
従業員数	170人(単体)
売上高	5,069百万円(2022年3月期、連結)
事業内容	光デバイス用ニューガラスと多層膜蒸着製品等の製造・販売
ISO	ISO9001-2015(登録日2002年4月) ISO14001-2015(登録日2005年2月)



## 岡本硝子ネットワーク

### 新潟岡本硝子株式会社

所在地 〒945-1352 新潟県柏崎市安田字土山7587番地1号  
事業内容 特殊ガラス製品の製造

### 岡本光学科技股份有限公司 OKAMOTO OPTECH CO.,LTD.

所在地 台湾省新北市汐止區新台五路一段79號15F-1, 22101  
15F-1 No.79 Sec.1 Xintai 5th Road, Xizhi District,  
New Taipei City, 22101, Taiwan  
事業内容 光学、照明、機能性ガラス製品販売並びに調達業務

### 蘇州岡本貿易有限公司 SUZHOU OKAMOTO TRADING CO., LTD.

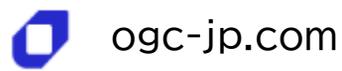
所在地 中国江蘇省蘇州市工業園区瀋滄路535号 雅戈尔國際中心2201  
Youngor International Center Room 2201, Industrial Park,  
Suzhou, 215021, China  
事業内容 光学、照明、機能性ガラス製品販売並びに調達業務

### JAPAN 3D DEVICES株式会社

所在地 〒945-1352 新潟県柏崎市大字安田7587番地1号  
事業内容 電子・光学機器の製造、加工及び販売

### 二光光学株式会社

所在地 〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台3丁目18番地13号  
事業内容 真空蒸着製品の製造、加工及び販売



〈 お問い合わせ 〉

岡本硝子株式会社 E&E事業部 担当:都築

〒277-0872 千葉県柏市十余二380

04-7137-3117

[s-tsuzuki@okamoto-glass.co.jp](mailto:s-tsuzuki@okamoto-glass.co.jp)